

きいて・めもして・こたえよう

はるの まちの ようす

なまえ _____

きくめあて

「^み見つけた もの」と「その ばしょ」を メモしましよ
う。

こうえんの ^い入り口

^{かわ}川の そば

^{がっこう}学校の うらの はたけ

ほうそうが おわったら、ひらいて もんだいに こたえましょう。

(1) こうえんの ^い入り口で ^{ぐち}さいて いた ものは、なんですか。あう ものに ○を つけましょ
う。

ア さくら

イ ひまわり

ウ あさがお

(2) ^{かわ}川の ^{そば}そばで ^{かお}顔を ^だ出して いた ものは、なんですか。

(3) はたけで とんで いた もんしろちようは、何^{なん}びきですか。あう ものに ○を つけましょ
う。

ア ^に二ひき

イ ^{さん}三びき

ウ ^ご五ひき

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声を流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

あたたく なった まちを、さんぽして 見つけた ものを はなします。

こうえんの 入り口では、ピンクの さくらが、まん開に さいて いました。花びらが、風で ゆきのように まって いました。

川の そばでは、つくしが、たくさん 顔を 出して いました。

学校の うらの はたけでは、もんしろちょうが ニひき、なかよく とんで いました。はるが 来たんだと、うれしく になりました。

メモのれい

こうえん入口 さくら まん開

川の そば つくし

はたけもんしろちょう ニひき

こたえと かいせつ

(1) ア (さくら)

「ピンクの さくらが、まん開に さいて いました」と いって いました。

(2) つくし

「川の そばでは、つくしが、たくさん 顔を 出して いました」の ところです。

(3) ア (ニひき)

「もんしろちょうが ニひき、なかよく とんで いました」と いって いました。